

2019年10月31日

各位

会社名 s a n t e c 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鄭 台鎬  
(コード番号: 6777)  
問合せ先 執行役員業務部長 山下 英哲  
(TEL 0568-79-3535)

### 2020年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年5月10日に公表した2020年3月期の第2四半期(累計)連結業績予想数値と本日公表の実績値との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値の差異 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	2,700	285	340	260	円 銭 22.11
今回実績(B)	2,962	449	456	385	32.82
増減額(B-A)	262	164	116	125	—
増減率(%)	9.7	57.5	34.1	48.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,299	253	389	292	24.85

#### 2. 2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績値の差異 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	2,600	280	200	円 銭 17.01
今回実績(B)	2,677	290	269	22.95
増減額(B-A)	77	10	69	—
増減率(%)	3.0	3.6	34.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,130	355	273	23.28

### 3. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、製造現場向け波長可変光源及びパワーメータ等を組み合わせた光部品評価システムの売上が想定以上に好調であったことから売上高が前回発表予想を上回りました。

比較的利益率の高い製品の割合が高まったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、前回発表予想を上回っております。

個別業績予想につきましては、海外売上高及び円高が想定を超えて推移したことにより為替差損が発生したため、経常利益における増加率が連結と比べて低くなっております。

2020年3月期連結業績予想につきましては、米中経済摩擦の影響から光部品事業において北米顧客より買い控えの動きが見られ、今後の状況を注視する必要があります。そのため、2019年5月10日に公表いたしました内容から変更はございません。連結業績に影響を与える見積や将来予測等を含め、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。

以上